

数 学 採 点 基 準

問題番号		正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点	
1	(1)	-390		各 3	30
	(2)	$-7x - 3y$			
	(3)	$x = 7$			
	(4)	$x = 3$, $y = -3$			
	(5)	$2(x - 4)(x + 3)$			
	(6)	$x = 2, 5$			
	(7)	$b = \frac{2S}{h} - a$			
	(8)	8			
	(9)	$y = -\frac{18}{x}$			
	(10)	$y = 3x + 8$			
2	(1)	②		各 5	20
	(2)	3 cm			
	(3)	62 度			
	(4)	④			
3	(1)	$\frac{25}{4}\sqrt{3} \text{ m}^2$		4	10
	(2)	証明 $S = \pi(r + a)^2 \times \frac{x}{360} - \pi r^2 \times \frac{x}{360}$ $= \pi(r^2 + 2ar + a^2) \times \frac{x}{360} - \pi r^2 \times \frac{x}{360}$ $= \pi(2ar + a^2) \times \frac{x}{360}$ $= a\pi(2r + a) \times \frac{x}{360} \cdots \textcircled{1}$ $\ell = 2\pi(r + \frac{a}{2}) \times \frac{x}{360}$ $= \pi(2r + a) \times \frac{x}{360}$ この式の両辺に a をかけると $a\ell = a\pi(2r + a) \times \frac{x}{360} \cdots \textcircled{2}$ ①, ②より $S = a\ell$	内容を正しく捉えていれば, 表現は異なってもよい。	6	

問題番号		正 答 〔例〕		採 点 上 の 注 意		配 点	
4	(1)	$\frac{81}{16}$				4	10
	(2)	$\frac{5}{4}$				6	
5	(1)	△ABD と△EBD において DB は共通・・・① AB は直径より半円の弧に対する円周角であるから ∠ADB=90°・・・② ②より ∠EDB=180°－∠ADB=90°・・・③ ②、③より ∠ADB=∠EDB・・・④ △OBD は二等辺三角形であるから ∠OBD=∠ODB・・・⑤ BC//OD より 平行線の錯角は等しいから ∠CBD=∠ODB・・・⑥ ⑤、⑥より ∠OBD=∠CBD すなわち ∠ABD=∠EBD　・・・⑦ ①、④、⑦ より 1組の辺とその両端の角が それぞれ等しいから △ABD ≡ △EBD		内容を正しく捉えていれ ば、表現は異なってい てもよい。		7	15
	(2)	$\frac{3}{2}a$ 度				4	
	(3)	$\frac{7\sqrt{15}}{11}$ cm ²				4	
6	(1)	ア	$\sqrt{2}$			各 3	15
		イ	$\frac{1}{3}$				
	(2)	ウ	$\sqrt{3}$				
		エ	$\frac{1}{3}$				
	(3)	オ	7				